

平成31年 第8回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 平成31年4月5日(金)
開会 午後4時30分 閉会 午後5時30分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2・第3会議室
- 3 出席委員名 吉岡喜代和 野木三司 久下多賀子 田村浩章 安達京子
- 4 説明者 教育次長 横島勝則 教育理事 上田隆嗣 総括指導主事 小石原 敦
教育総務課長 岡野 勲 学校教育課長 松本晃治
子ども未来課長 服部 智昭 生涯学習課長 引野雅文
文化財保護課長 新谷 勝行
- 5 書 記 教育総務課主幹 溝口容子
- 6 議 事
- (1) 議案第27号 京丹後市社会教育指導員の解嘱について
 - (2) 議案第28号 京丹後市スポーツ推進審議会委員の解嘱及び委嘱について
 - (3) 議案第29号 京丹後市図書館協議会委員の解任について
 - (4) 議案第30号 京丹後市文化財保護審議会委員の解嘱及び委嘱について
 - (5) 議案第31号 3on3バスケットボール交流体験会の開催に係る後援について
 - (6) 議案第32号 丹後から能楽師プロジェクト～イチから教わる仕舞・謡入門(初級編)～の開催に係る後援について
 - (7) 議案第33号 「海をわたったコウノトリの大冒険 げんきくん物語」読書感想文コンクールの開催に係る後援について
 - (8) 報告第1号 京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について
 - (9) 報告第2号 京丹後市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
 - (10) 報告第3号 京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について
- 【追加議案 議案第34号 議案第35号】
- (11) 議案第34号 京丹後市図書館協議会委員の任命について
 - (12) 議案第35号 一般社団法人京丹後青年会議所2019年度5月事業(アートIN京丹後)の開催に係る後援について
- 7 その他
- (1) 諸報告
 - ① 「共催」・「後援」に係る3月期承認について

(2)各課報告

<学校教育課・子ども未来課>

①4月学校行事予定について

②4月こども園・幼稚園・保育所行事予定について

8 会 議 録 別添のとおり (全15頁)

9 会議録署名

別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

令和元年5月13日

教 育 長 吉 岡 喜代和

署 名 委 員 安 達 京 子

〔招集者〕 京丹後市教育委員会教育長 吉岡喜代和

〔被招集者〕 野木三司 久下多賀子 田村浩章 安達京子

〔説明者〕 教育次長 横島勝則 教育理事 上田隆嗣 総括指導主事 小石原 敦

教育総務課長 岡野 勲 学校教育課長 松本晃治

子ども未来課長 服部智昭 生涯学習課課長 引野雅文

文化財保護課長 新谷勝行

〔書 記〕 教育総務課主幹 溝口容子

〈吉岡教育長〉

みなさんこんにちは。ただ今から「平成31年 第8回京丹後市教育委員会定例会」を開催致します。

31年度が始まりました。

1日には新しい元号も決まり、新しい時代の幕開けを感じるところです。

市では人事異動があり、教育委員会の職員体制も変わりましたが、今年度もよろしくお願い致します。

先月の間人小と豊栄小の閉校式、来週は丹後小の開校式と、小中学校の入学式があります。3月から4月は多くの行事にお世話になっており、ありがとうございます。

3月議会では31年度予算の審議をいただきました。議員からは多くの質問もありますが、教育行政に対する期待が大きいものと肯定的に考えています。その一方、課題も多いと思っています。

最終日には、議員提案で京丹後市文化芸術振興条例が上程され、全議員の賛成で可決されました。国において、文化芸術基本法を受け、昨年3月に文化芸術推進基本計画が策定されたこと、また京都府においては、京都府文化力による未来づくり条例が昨年7月に制定され、これを具現化するため、この3月議会で京都府文化力による未来づくり基本計画が策定されたことなどもあってのことのようです。可決された市の条例は、文化芸術に関する施策に関し、市の責務等を明らかにすることを目的とした理念条例となっていますが、これにより、文化芸術に関する施策をより進めて行くことが求められたと考えており、文化芸術を担当する教育委員会では、様々な取組みが必要となってくると考えています。改めて、対応等については説明をさせていただきます。

たいと考えています。

その他、30年度から取組みを進めています教育振興計画の見直しは、本市の教育施策の基本となるものであり、策定委員会で協議も重ねていただき、素案ができてきましたので、今後、教育委員会議で審議いただきたいと考えています。

学校再配置については、現計画での再配置は終了しましたので、進めてきた再配置の検証を行うとともに、新たに複式学級の編成が予測される学校も見込まれますので、今後の再配置についても検討したいと考えています。

また、学校給食施設の老朽化に伴い、今後、学校給食施設の整備が必要となってくるため、その方向性を検討するための資料をコンサルに委託していましたが、その報告書が先月末に出来上がりましたので、これについても改めて報告させていただき、教育委員会としての方針を固めたいと思っています。

子育て支援の関係では、子ども子育て支援事業計画の見直しを行うこととしており、既にアンケート等の取組みは進めていますが、年度内に作成が必要なため、早々に作業に取り掛かりたいと考えています。

社会教育の関係では、途中ヶ丘陸上競技場の整備、丹後地域公民館の耐震化の検討など、大きな取組みが必要となっていますし、文化財関係では、引き続き銚子山の整備を行っていくこととしています。

そして、市民の教育施策に対する期待が大きいと感じる一方で、職員の勤務に配慮した働き方改革の取組みも必要であり、総合的な視野に立った行政の推進が必要であると考えていますので、教育委員の皆さんのご意見もいただき、施策の方向性を示しながら、教育委員会の職員が一体となって業務に当たっていきたいと考えています。

本日は、「京丹後市社会教育指導員の解嘱について」をはじめ10議案と追加の2議案の審議を予定しています。

どうぞよろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

それでは、平成31年第5回教育委員会（3月定例会）開催後の諸会議、行事等を中心に、教育長報告をさせていただきます。

【教育長活動報告】

<吉岡教育長>

以上です。ご質問等ありましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

本日の会議録署名委員の指名を致します。

安達委員を指名しますのでお願い致します。

それでは、お手元の会議次第にそって議事を進めさせていただきます。

<吉岡教育長>

初めに、会議の非公開についてお諮りします。

議案第27号から議案第30号までの4議案は京丹後市教育委員会会議規則第16条第1項第1号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<吉岡教育長>

異議なしということで全員の賛同を得ましたので、議案第27号から議案第30号までの4議案については非公開と致します。

(非公開部分省略 議案第27号から議案第30号について同意)

<吉岡教育長>

これより会議を公開とします。

<吉岡教育長>

次に、議案第31号「3on3バスケットボール交流体験会の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<引野理事兼生涯学習課長>

議案第31号「3on3バスケットボール交流体験会の開催に係る後援について」を説明させていただきます。

この事業は、丹後王国「食のみやこ」が、京都初の3on3、3人制バスケットボールのプロチーム「Kyoto BB. EXE(エグゼ)」を招致した、バスケットボール交流大会を実施することにより、地域のスポーツの振興、活性化を図ろうとするものです、

内容は、プロ・バスケットボールチーム「Kyoto BB. EXE(エグゼ)」との公開練習試合、プロから教わるバスケット体験会、フリースローゲーム対決、一般交流会などで、対象者は地元の小・中、高校生のほか、一般来場者を予定。参加予定人数は学生約50人、一般450人を見込んでいます。

開催日時は、平成31年4月28日(日曜日)午前10時から、会場は丹後王国「食のみやこ」、入場料、参加料は無料となっています。

主催は丹後王国「食のみやこ」、申請者は、株式会社丹後王国 代表取締役社長 中川正樹氏です。

以上、ご審議のほど、よろしくをお願いします。

<吉岡教育長>

議案第31号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<野木委員>

バスケットボールなので室内ですか。オープンでされるのですか。と言うのが、入場予定者が500名となっているので、室内だとその場所でそんなに入れるのかなと思ひまして。

<引野理事兼生涯学習課長>

正確にはお聞きしていないのですが、おそらく屋外でされるスポーツだと思います。

〈吉岡教育長〉

それではお諮りを致します。議案第31号「3 on 3 バスケットボール交流体験会の開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈吉岡教育長〉

異議なしと認め、承認と致します。

〈吉岡教育長〉

次に、議案第32号「丹後から能楽師プロジェクト～イチから教わる仕舞・謡入門（初級編）～の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

〈引野理事兼生涯学習課長〉

議案第32号「丹後から能楽師プロジェクト～イチから教わる仕舞・謡入門（初級編）～の開催に係る後援について」を説明させていただきます。

この事業は、日本の伝統舞台芸術を代表する「能楽」が、丹後地域において普及、定着するための下地を作る、そのために能楽鑑賞に加えて、直接能楽に触れてもらう機会を提供することにより、特に次世代の方々に日本の文化を理解してもらい、受け継いでもらいやすくすることを趣旨、目的に実施されるものです。

内容は、観世流能楽師の観世喜正氏による「仕舞」及び「謡」の体験講座で、参加対象は小学生から高校生まで20人、またその保護者、一般社会人、20人、計40人を予定。参加費は、学生は無料で、保護者及び一般は、仕舞のみが7,000円、謡のみが7,000円、両方が12,000円となっています。

実施日等は、4月27日（土曜日）～10月24日（木曜日）までの7回で、それぞれ午後の時間帯となっております。

主催はたんたんのう会、後援は京都府、京丹後市、京都府教育委員会、京丹後市文化協会、安養寺となっています。

申請者は、たんたんのう会 会長 片山茂氏です。

以上、ご審議のほど、よろしく申し上げます。

<吉岡教育長>

議案第32号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願い致します。

<安達委員>

参加予定人数が20名となっていますが、これはどのぐらいの子どもたちが興味を持って積極的に参加されるのですか。昨年も似たようなものがあったと思うのですが、どのような状況か教えてください。

<引野理事兼生涯学習課長>

昨年も同じような取組みがありまして、後援させていただいたのですが、人数が把握できていません。申し訳ありません。

<安達委員>

とても良いことなので、少しでも大勢の子が興味を持って参加してくれたら良いなと思います。このような昔からある芸能というものに興味を持つのは、なかなか難しいと思いますが、どうかと思って質問させていただきました。

<吉岡教育長>

それではお諮りを致します。

議案第32号「丹後から能楽師プロジェクト～イチから教わる仕舞・謡入門（初級編）～の開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<吉岡教育長>

異議なしと認め、承認と致します。

<吉岡教育長>

次に、議案第33号「海をわたったコウノトリの大冒険 げんきくん物語」読書感想文コンクールの開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<横島教育次長>

議案第33号「海をわたったコウノトリの大冒険 げんきくん物語」読書感想文コンクールの開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、兵庫県が譲り渡した卵から誕生し、福井県から放鳥された特別天然記念物コウノトリ「げんきくん」の冒険とそれを支える多くの人々の姿を描いた物語を題材に読書感想文コンクールを開催し、京丹後でも繁殖しているコウノトリの現状を理解し、人と自然の共生の在り方について考えることを目的として実施されます。

募集期間を平成31年5月1日から平成31年9月5日とし、平成31年11月2日の兵庫県立コウノトリの郷公園開園20周年記念式典において表彰されます。応募資格は、小学3年生から6年生の小学校の部と、中学生の部と2部門に分かれています。

主催者は、兵庫県立コウノトリの郷公園、兵庫県、兵庫県教育委員会、申請者は兵庫県立コウノトリの郷公園 園長 山岸 哲 氏となっています。

以上、ご審議のほど、よろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

議案第33号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<田村委員>

兵庫県から福井県まで広い範囲で、一冊の本を対象にということなのですが、これは本市の子どもたちにももちろん案内をして、各学校の図書館にこの図書はあるのでしょうか。

<新谷文化財保護課長>

チラシとかそういう周知はしたいということで、そういうご依頼があって後援申請を出していただいたのです。すみません、図書館などに入っているかどうかは、事前

に調べていませんでしたので、すぐにお答えできない状態です。申し訳ありません。調べてお答えさせていただきたいと思います。

<吉岡教育長>

それではお諮りを致します。

議案第33号「海をわたったコウノトリの大冒険 げんきくん物語」読書感想文コンクールの開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<吉岡教育長>

異議なしと認め、承認と致します。

<吉岡教育長>

次に、報告第1号「京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

<横島教育次長>

報告第1号「京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について」説明をさせていただきます。

「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」に係るスクールガード・リーダー（地域学校安全指導員）設置要項に基づき、教育長は防犯について専門的知識を有する者をスクールガード・リーダーに委嘱することとしているため、本年度のスクールガード・リーダーを別紙名簿のとおり委嘱することとしましたので、報告します。

なお、メンバーは別紙名簿のとおりですが、元警察官であった峰山町菅在住の藤原正見氏、と山内孝史氏の両名を新規に任用し、残り3名は再任しています。任期は、平成31年4月1日から平成32年3月31日までです。

人事案件のため事前に審議いただくべきものですが、例年、4月当初の登校指導にあたっていただく必要があるため、今定例会の報告としましたのでよろしくお願い致

します。

以上、よろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

報告第1号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

次に、報告第3号「京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について」を議題とします。

事務局から説明をお願い致します。

<横島教育次長>

報告第2号「京丹後市学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について」説明をさせていただきます。

学校医、学校歯科医、学校薬剤師については、学校保健安全法第23条第1項から第3項の規定で学校に置くこととされ、医師、歯科医、薬剤師のうちから任命又は委嘱することとされているため、平成31年4月1日付で別紙一覧のとおり委嘱しましたので、報告させていただきます。任期は、平成32年3月31日までの1年間です。

人事案件のため事前に審議いただくべきものですが、例年、医師会、歯科医師会、薬剤師会の推薦を受けて行うものであり、今定例会の報告としましたのでよろしくお願い致します。

以上、よろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

報告第2号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

次に、報告第3号「京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

<横島教育次長>

報告第3号「京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について」説明をさせていただきます。学校保健安全法第23条第1項から第3項の規定で子ども園に置くこととされている学校医、学校歯科医、学校薬剤師、及び厚生省令「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第33条第1項の規定による保育所嘱託医について、平成31年4月1日付で別紙一覧のとおり委嘱しましたので、報告させていただきます。任期は、平成32年3月31日までです。

これについても、人事案件のため事前に審議いただくべきものですが、例年、医師会、歯科医師会、薬剤師会の推薦を受けて行うものであり、今定例会の報告としましたのでよろしくお願い致します。

以上、よろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

報告第3号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

続きまして、追加議案を2件準備しております。

まず、会議の非公開についてお諮りします。

追加議案の議案第34号は、人事案件のため京丹後市教育委員会会議規則第16条

第1項第1号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈吉岡教育長〉

異議なしということで全員の賛同を得ましたので、議案第34号は非公開といたします。

(非公開部分省略 議案第34号について同意)

〈吉岡教育長〉

これより会議を公開とします。

〈吉岡教育長〉

次に、議案第35号「一般社団法人京丹後青年会議所2019年度5月事業（アートIN京丹後）の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

〈引野理事兼生涯学習課長〉

議案第35号「一般社団法人京丹後青年会議所2019年度5月事業、アートIN京丹後の開催に係る後援について」を説明させていただきます。

この事業は、京丹後にある多くの魅力に文化芸術の視点を取り入れることで、まちの活力が取り戻せることを知っていただくことを目的に実施されるものです。

内容は、全国各地で行われている文化芸術を取り入れたまちづくり事例の展示紹介、丹後ちりめんを使用したのぼり等を製作する「アート・ワークショップ」、文化芸術を取り入れたまちづくりに関する「アート・フリートーク」などです。

入場は無料で、一般参加者1,900人を見込んでいます。

主催は一般社団法人京丹後青年会議所、後援は京丹後市文化協会、公益財団法人京都府丹後文化事業団、坂東玉三郎京丹後特別舞踊公演実行委員会となっています。

申請者は、一般社団法人京丹後青年会議所 理事長 田中慎太郎氏です。
以上、ご審議のほど、よろしく申し上げます。

<吉岡教育長>

議案第35号を説明させていただきました。
ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

それではお諮りを致します。議案第35号「一般社団法人京丹後青年会議所2019年度5月事業（アートIN京丹後）の開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<吉岡教育長>

異議なしと認め、承認致します。

<吉岡教育長>

続いて諸報告、各課報告を順次致します。

(1) 諸報告

<横島教育次長>

① 「共催」・「後援」に係る3月期承認について

<吉岡教育長>

暫時休憩します。

－休憩－

<吉岡教育長>

休憩を閉じて、再開をします。

(2) 各課報告

<学校教育課・子ども未来課>

- ① 4月学校行事予定について
- ② 4月こども園・幼稚園・保育所行事予定について

<指導室>

- ① 平成31年度教職員人事異動の概要について

<吉岡教育長>

全体をとおして、何かご質問等がありませんか。

<安達委員>

こども園の入所人数を見せていただきました。乳児が大変多く入っているなという感想を持ちました。特に2歳が多いと思います。3、4、5歳に関してはほとんどの子が入っていると思うので100%に近いと思いますが、乳児は生まれた子どもに対して入っている子どもの割合というのは何%ぐらいなのか、分かったら教えてほしいのと、それから0、1歳に関してはきっと1歳のお誕生日が来たら入るという途中の入所の子がかなりあると思うのですが、その時に職員が足りるだけの環境にあるのかどうか、登録の保育士は大変少なく、途中から来てくださる人って少ないと思うのですが、どのような状況なのか教えてください。

<服部子ども未来課長>

まず乳児の入所の状況です。資料としては30年度の6月時点になりますが、在宅児童と入所の割合というところで、0歳は83.6%が在宅です。1歳になりますと、40.1%、2歳になると31.2%が在宅で過ごされているということで、逆に言いますと6割、7割が既に保育所、こども園を利用されているというような状況になっています。平成25年の時点では、27%から36%あたりでしたので、結構乳児の利用は増えているという状況にあります。

それから、途中入所の関係ですが、一斉募集を例年10月ぐらいにさせてもらうのですが、その際にも、年度途中で入所される予定がある方については応募してくださいということでご案内させていただいて、そこで人を確保するという形にさせていただいていますが、どうしても、転入等の理由によって入所希望があった場合につきましては、できるだけ運営ができる園を紹介させていただいたり、当課をはじめ、保育所、こども園の方で頑張ってもらって先生を探していただいているという状況で、何とか願いが叶えられるような形で受け入れ体制を整えているという状況になっています。

また職員は、31年度の4月当初につきましては、保育の基準を満たすだけの人は確保できていますし、途中入所につきましても一応確保はできているという状況です。

<安達委員>

ありがとうございます。

6割、7割の乳児ということで、改めて乳児の保育が大切だなと実感して聞いていたのですが、3、4、5歳の保育プラス、やっぱり小さい時からのつながり、乳児があつての幼児だと思つるので、乳児の保育の大切さを今つくづく感じましたので、よろしくをお願いします。

<吉岡教育長>

その他ありませんか。

<田村委員>

確認なのですが、放課後児童クラブの定数を超えている件です。資料の下にあるように、児童1人当たりの床面積がクリアだからオクケーということで、その他のところ、何か問題があるということはないですよ。定数オーバーしていても、指導員の数であるとか、何かあつた時にこれが問題になるということはないですね。

<服部子ども未来課長>

定員を超えて利用がある場合、もちろん登録をされていても欠席されるケースもあるので、一概に登録者数が全て利用されるわけではないですが、登録がある以上その人数は来るという想定で指導員の方も配置をさせてもらっていますので、床面積プラス指導体制について確保できるということで承諾をさせてもらっている状況になっています。

<吉岡教育長>

乳児保育と児童クラブはますます増えていくので、大きな課題だと思っています。児童クラブをつくった方が良いと思います。

<服部子ども未来課長>

補足です。昨年度の登録者数、通常期ですが611人ありました。それが、今年度4月時点で705人ということで、94人増えているという状況です。

<吉岡教育長>

以上で第8回京丹後市教育委員会定例会を閉会致します。ご苦労様でした。

<閉会 午後5時30分>

[5月定例会 平成31年5月7日(火) 午後1時30分から]